

校長室だより

令和3年(2021年)
2月18日発行(No.12)
柏原市立堅下北中学校
校長 坂本 篤 俊

令和2年度学校教育診断アンケート結果考察

先日、保護者の皆さま方にご回答いただきました「学校教育診断アンケート」の集計ができましたのでお知らせいたします。本年度は、262家庭の内221家庭から回答をいただきました。回収率は84.4%となっています。

今年度は、緊急事態宣言下でのスタートであり、昨年度に比べて、感染防止対策実施の下での学校生活でした。結果は、肯定的評価が70Pを越えている設問が、25項目中11項目になりました。学校の取り組みが生徒にも保護者にも一定理解されてきていると考えられます。しかし、昨年度まで積み重ねてきたものがコロナ禍で見直されている状況です。今年度出来なかったことも手段を変えて行う必要があります。保護者・地域の方々が来校しにくい中で何が出来るかを検討して周知させていただきます。全ての基本となるのが人と人とのつながりであり、どのような状況下でも変わるものではありません。今求められているコミュニケーションの力は様々な場面で必要です。全教育活動で育まないといけません。「書く力」「読む力」「聞く力」「話す力」「伝える力」です。施設については敷地も広く、今年度の夏の除草作業では保護者の皆様の協力を頂きました。また、エアコンの設置に続き、生徒一人ひとりへのPC配付、各教室のプロジェクター設置等をすすめ、並行して、校舎の老朽化については、教育委員会と連携しながら学習環境の改善に取り組んでいきます。また、教職員や生徒の環境美化活動が浸透してきました。清掃活動の充実からより良い学習環境の確保につながればと思います。

【授業について】

授業において、昨年度より学習班としてのペアワークや3～4人でのグループワークを取り入れるようにしましたが、今年度は感染防止対策下なのでほぼ一斉授業で行っています。できるだけ座席を男女クロス在市松模様になるようにしています。今後はグループ活動が活発にできればいいですが、知恵を出して主体的・対話的で深い学びの学習につながるようにします。また、外部講師による職員研修は出来ませんでした。授業力向上のために教員間の授業見学を行い、互いの授業改善に繋がるようにしました。「堅下北中学校の授業は楽しくわかりやすい」という設問では、63.2Pの生徒が肯定的評価をしています。生徒個々に各教科の基礎基本が身につくようにし、更に上がるように、徐々に

教員の授業改善を進めて行きます。学力向上には、学校やクラスの雰囲気も大切です。「堅下北中学校の雰囲気はよく、みんな生き生きと活動している」という設問に対して73.2Pの生徒が肯定的評価をしていて、これからの学力向上に結び付くと考えられます。学校としては、今後も教員の授業力の向上に取り組み、生徒の学力向上を目指したいと考えています。

【生徒指導について】

生徒たちは、外出を自粛し登校も出来ない中で、自宅で過ごす時間が増えました。今までの、当たり前の日常の有難さに気づいたことでしょうか。学習面の取り戻しに加え、感染予防対策実施等、生徒たち・教員・保護者が一生懸命に取り組んだことにより今に至っています。設問の結果からも一定の成果が見えてきましたが、SNSでのトラブルやいじめ事象など中学生としての規範意識に課題もみられます。丁寧に子ども達とかかわることで、北中生が「よりよい社会を創る社会人」に育ってほしいと願っています。

「先生は、丁寧に相談に応じてくれる。」74.8P、「先生は、自分のもっている力や努力したことの評価を適切にしている。」78.2P、「先生は、まちがった行動には厳しく対応し、規律を守るように指導している。」84.7Pと、教員の指導に対して子どもたちは一定の理解を示してくれています。ただ不安や不満を抱えている生徒に対してより配慮ができる学校でありたいと思います。

【学習環境について】

施設・設備の面では老朽化が進み、子どもたちに迷惑をかける部分も生じていることも事実です。ここ数年で、下足室の改修、花壇・植木の剪定、中庭の清掃、エアコンの設置、ICTの整備等できることに取り組んできました。まだまだ十分とはいえない状況ですが、安心・安全に学べる学習環境を整備していきたいと思っています。

今年度も多数の回答ありがとうございました。これまでの取組みを通して、まだまだ不十分なところもありますが、少しずつですが改善されつつある部分もあります。それらを整理・検証しながら、皆さま方の思いに応えることができるように教職員全体で議論を重ね、方針を打ち出し、学校改善に取り組み、生徒・保護者・地域から「信頼される学校づくり」をより一層推進してまいりたいと考えています。これからも保護者の皆さま方のご協力とともに、本校の子どもたちが生き生きと3年間を過ごし、卒業後の未来へと歩みだせるよう、よりいっそう努力してまいりたいと考えています。

今後ともご意見をいただきますよう、ご協力の程よろしく願いいたします。生徒及び教職員の回答を含む結果考察につきましては、学校のホームページにおいても公開する予定です。